

計画の名称	京都市地域住宅等整備計画																																			
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象	京都市																													
計画の目標	人がつながる 未来につなぐ 京都らしいすまい・まちづくり																																			
	『住み継ぐ』 京都らしい良質なすまいやまちを守り、育て、大切に手入れをしながら、すまい方や暮らしとともに次代に引き継ぐ 『そなえる』 災害に備え、被害を最小限に抑えるためのまちづくりを進める 『支え合う』 誰もが安心して暮らすことのできるすまいやまちをみんなで実現する																																			
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 既存住宅の流通戸数の新築を含めた全流通戸数に対する割合 京都市における耐震性が確保された住宅の割合 京都市内における一定のバリアフリー化がなされた住宅の割合 																																			
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H27当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H31末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅土地統計調査の統計データをもとに算出する。 (既存住宅取得率) = (中古住宅の購入戸数) / (新築・中古住宅の購入戸数) (%)</td> <td>33%</td> <td></td> <td>52%</td> <td rowspan="4">※H27年度に京都市耐震改修促進計画の見直しを予定（変更の可能性あり）</td> </tr> <tr> <td>住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)</td> <td>76%</td> <td></td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>住宅土地統計調査の統計データをもとに算出する。 (高齢者等が居住する住宅住宅のバリアフリー化率) = (バリアフリー化された住宅数) / (65歳以上の世帯員がいる世帯数) (%)</td> <td>40%</td> <td></td> <td>82%</td> </tr> <tr> <td>住宅地区改良事業の事業計画をもとに算出する。 (不良住宅の除却率) = (不良住宅の除却戸数) / (除却計画戸数) (%)</td> <td>79%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)	住宅土地統計調査の統計データをもとに算出する。 (既存住宅取得率) = (中古住宅の購入戸数) / (新築・中古住宅の購入戸数) (%)	33%		52%	※H27年度に京都市耐震改修促進計画の見直しを予定（変更の可能性あり）	住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)	76%		90%	住宅土地統計調査の統計データをもとに算出する。 (高齢者等が居住する住宅住宅のバリアフリー化率) = (バリアフリー化された住宅数) / (65歳以上の世帯員がいる世帯数) (%)	40%		82%	住宅地区改良事業の事業計画をもとに算出する。 (不良住宅の除却率) = (不良住宅の除却戸数) / (除却計画戸数) (%)	79%		100%
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)																																	
住宅土地統計調査の統計データをもとに算出する。 (既存住宅取得率) = (中古住宅の購入戸数) / (新築・中古住宅の購入戸数) (%)	33%		52%	※H27年度に京都市耐震改修促進計画の見直しを予定（変更の可能性あり）																																
住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)	76%		90%																																	
住宅土地統計調査の統計データをもとに算出する。 (高齢者等が居住する住宅住宅のバリアフリー化率) = (バリアフリー化された住宅数) / (65歳以上の世帯員がいる世帯数) (%)	40%		82%																																	
住宅地区改良事業の事業計画をもとに算出する。 (不良住宅の除却率) = (不良住宅の除却戸数) / (除却計画戸数) (%)	79%		100%																																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	26,564百万円	A	26,454百万円	B	0	C	110百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.4%																										
交付対象事業																																				
A 基幹事業																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																					
									H27	H28	H29	H30	H31																							
1-A1-1	住宅	一般	京都市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等ストック総合改善事業	京都市							7,251																					
1-A1-2	住宅	一般	京都市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	京都市							54																					
1-A1-3	住宅	一般	京都市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業	住宅地区改良事業等	京都市							17,475																					
1-A1-4	住宅	一般	京都市	直/間	市/個人他	地域住宅計画に基づく事業	すまいまちづくり情報発信事業	京都市							773																					
1-A1-5	住宅	一般	京都市	直/間	市/個人他	地域住宅計画に基づく事業	民間住宅バリアフリーリフォーム事業	京都市							35																					
1-A1-6	住宅	一般	京都市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業	住宅政策関連調査事業	京都市							10																					
1-A1-7	住宅	一般	京都市	直/間	市/個人他	地域住宅計画に基づく事業	低炭素型すまいまちづくり推進事業	京都市							564																					
1-A1-8	住宅	一般	京都市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等関連事業	京都市							292																					
合計													26,454																							
B 関連社会資本整備事業																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																					
									H27	H28	H29	H30	H31																							
合計																																				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																									
C 効果促進事業																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																					
									H27	H28	H29	H30	H31																							
1-C1-1	住宅	一般	京都市	直接	市	市営住宅整備等促進事業	移転促進事業等	京都市							110																					
合計													110																							
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																									
1-C1-1	公営住宅等整備事業、公営ストック改善事業(1-A1-1)、住宅地区改良事業等(1-A1-3)を実施するため、市営住宅の除却、居住者の移転等を実施することにより、安全な円滑な改善工事の実施を図る。																																			